

## 法学研究科学位授与方針

### ■博士課程前期課程

#### アカデミック・コース(法学系)

博士課程前期課程において、法学の分野で自立した研究者を目指して博士課程後期課程に進学できる能力を獲得することを前提に、本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査および最終試験に合格した者に、修士(法学)学位を授与する。

#### アカデミック・コース(政治学系)

博士課程前期課程において、政治学の分野で自立した研究者を目指して博士課程後期課程に進学できる能力を獲得することを前提に、本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査および最終試験に合格した者に、修士(政治学)の学位を授与する。

#### プロフェッショナル・コース(法学系・政治学系)

博士課程前期課程において、法学または政治学の分野の高度な専門性を活かして、公務員、司法書士など法律関係士業、企業の法務部門、行政機関等の研究所、NGO・NPOなどで活躍できる能力を獲得することを前提に、本課程に2年(4学期)以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、リサーチ・ペーパーを提出してその審査および最終試験に合格した者に、修士(法学)または修士(政治学)の学位を授与する。

### ■博士課程後期課程

#### 法学系

博士課程後期課程において法学の分野で自立した研究者として活躍できる能力を身につけ、かつ当該課程において下記に定めたいずれかの能力を獲得することを前提に、本課程に3年(6学期)以上在学して所定の単位を修得し、博士の学位申請論文を提出してその審査および最終試験に合格した者に、博士(法学)の学位を授与する。

- 1 大学(法学部・法科大学院など)その他の教育・研究機関で教育者・研究者として活躍できる能力。
- 2 法学の分野の高度な専門性を活かして、公務員、弁護士・司法書士など法律専門職、企業の法務部門、行政機関等の研究所、NGO・NPOなどで活躍できる能力。

#### 政治学系

博士課程後期課程において政治学の分野で自立した研究者として活躍できる能力を身につけ、かつ当該課程において下記に定めたいずれかの能力を獲得することを前提に、本課程に3年(6学期)以上在学して所定の単位を修得し、博士の学位申請論文を提出してその審査および最終試験に合格した者に、博士(政治学)の学位を授与する。

- 1 大学(法学部、政治経済学部など)その他の教育・研究機関で教育者・研究者として活躍できる能力。

2 政治学の分野の高度な専門性を活かして、公務員、行政機関等の研究所、NGO・NPO などで活躍できる能力。